

令和元年度 第9回 春日区地域協議会 次 第

日時：令和元年10月23日（水）午後6時30分から
会場：上越市役所 4階 401会議室

延 1時間30分

1 開 会

【5分】

2 議 題

(1) 報告事項

【55分】

① 上越文化会館の休館について

② 老人福祉センター春日山荘について

(2) 自主的審議事項

【20分】

- ・ あらゆる世代が心豊かに健康で暮らせる春日区とする方策について
- ・ 春日山城跡の観光振興策について
- ・ 安全・安心に暮らせる春日区とする方策について

3 その他

(1) 次回開催日の確認

【5分】

- 日時 月 日() 午後6時30分から
- 会場 市民プラザ会議室を予定
- 内容 報告事項
 - ・ 公の施設の使用料改定について
 - ・ 今後の「公の施設の再配置計画」の取組について自主的審議事項

(2) その他

【5分】

4 閉 会

※ 全体会議終了後、各分科会を開催。

当日配布資料
令和元年10月23日
文化振興課

上越文化会館の休館について

1 休館の理由

外壁改修工事及び大ホール舞台機構設備改修工事を実施するため。

2 休館の開始

令和2年4月1日（水）から

3 貸館の再開

令和2年11月14日（土）から

※令和2年11月14日（土）から12月13日（日）までは土・日曜日のみの
利用

※12月14日（月）から通常開館

資 料	2
令和元年10月23日	
高齢者支援課	

老人福祉センター春日山荘について

1 施設概要

- (1)設置運営：社会福祉法人 上越市社会福祉協議会
- (2)構造：鉄筋コンクリート2階建、延床面積1,304㎡
- (3)竣工：昭和50年4月29日（5月1日オープン）
- (4)建設費：141,295千円（うち76,794千円が下記の補助金）
（市44,114千円、県2,500千円、船舶振興会30,180千円）
- (5)利用時間：午前9時～午後4時
- (6)休館日：日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
- (7)住所：上越市春日山町1丁目12番12号
- (8)入館者数：31,217人（H30年度実績、このうち講座受講生延べ22,065人）

2 事業概要

- (1)高齢者向けの趣味講座の開催
講座数：34講座（囲碁、将棋、盆栽、書道、社交ダンス、水彩画、陶芸など）
受講者数：858人（令和元年度）
受講料：1回200円（1講座あたり年間25～45回開催）
- (2)クラブ活動の場
囲碁クラブ、将棋クラブがクラブ活動の場として利用（概ね週1回）
- (3)貸室
大広間をはじめとした7種類の部屋の貸室
貸室料金：半日単位で500円～1,500円

3 老人福祉センター春日山荘補助金

- (1)目的：高齢者の健康の増進、教養の向上と趣味活動の場を確保し、生きがいを
りにつなげるため、春日山荘の運営費を補助するもの。
- (2)補助額：13,425千円（令和元年度）
- (3)補助対象：事業費100%、修繕費50%（人件費は補助対象外）

4 近年の経緯

年 度	経 緯 概 要
H23 年度	・耐震補強工事を実施（市補助金 10,374 千円（工事費の 80%））
H25 年度	・上越市社会福祉協議会が経営的に厳しいことを理由に、H26 年度以降の運営を行わないとの考えを示す。 ・市と上越市社会福祉協議会の協議の中で、市が設置・運営する春日山趣味の家の講座を春日山荘に移管し、運営費に対する市の補助割合を増やすとともに、受講料の見直しなどをしながら、運営の継続を図ることを提案。 ・原則として5年間は、提案した内容で運営を継続することで協議が調う。
H26 年度	・春日山趣味の家の講座を春日山荘に移管し、趣味講座を試行実施。
H27 年度	・趣味講座を本格実施。 ・春日山趣味の家を廃止、除却。

5 平成 30 年度 事務事業評価結果

(1)事 業 名：老人福祉センター春日山荘補助金

(2)評価結果：高齢者の趣味活動を継続するための代替の場を確保した上で、補助金の在り方を整理する。

6 春日山荘趣味の教室受講生との意見交換会

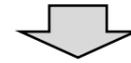
(1)目 的：春日山荘における高齢者の趣味活動の代替の場と、将来的な趣味活動のあり方を検討するに当たり、受講生の意見をあらかじめ聞き、検討材料とするため実施。

(2)対象者：春日山荘 趣味の教室 34 講座の受講生

(3)期 間：令和元年 6 月 10 日（月）～7 月 6 日（土）

春日区地域協議会（分科会別）自主的審議事項の検討・集約シート

1. 分科会のテーマ	【福祉】あらゆる世代が心豊かに健康で暮らせる春日区とする方策について	【観光】春日山城跡の観光振興策について	【安全安心】安全・安心に暮らせる春日区とする方策について
2. 検討の視点	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 高齢者が集う場を作りたい。 ➢ 高齢者の健康の維持増進に向けた地域ぐるみで行う取組を検討したい。 ➢ 元気な高齢者が活躍できる機会を増やす取組を検討したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 周遊性の向上を図るため、観光コースや案内看板等を充実させたい。 ➢ 具体的な観光ビジョンを確立したい。（選択と集中） ➢ 特産品を掘り起し、磨きあげて地域産業の活性化と外貨獲得につなげたい。 ➢ 山麓線沿線にのぼり旗を通年設置したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 狭隘歩道や踏切等の危険箇所を洗い出し、その改善策を検討したい。 ➢ 誰もが安全に闊歩できる春日区とするための取組を検討したい。 ➢ 自然災害に強い春日区とするための方策を検討したい。
3. 審議事項 (第1回協議会時点)	<p>★ 今、地域にある多くの「団体」や「活動」をつなぎ、世代間交流の場や機会をつくる。 (各町内会共通の課題「地域の子供は地域で育てる」等)</p> <p>★ まちづくり振興会のような組織づくりを提案したい。</p> <p>① 地域の関係団体・組織に協力を仰ぎ、意見交換会を開く。 (事前にアンケートをとって、地域課題・改善案などをまとめておく)</p> <p>② 「意見書」の提出</p>	<p>★ 魅力ある計画をつくり、実施団体を探す。</p> <p>① 謙信ロードの構築と歓迎旗の常設設置 ・ 上越 IC から山麓線入口を「謙信ロード」と位置付けてのぼり旗を設置し、通年謙信公を認知してもらう。</p> <p>② 特産土産品の企画、開発、販売 ・ 青苧^{あおぞ}パン、アイスクリームなどで謙信公を偲ぶ。</p> <p>③ 体験型観光を目指す ・ 甲冑を試着できる。(埋蔵文化財センター) ・ 甲冑は、地域活動支援事業で購入した団体と調整</p>	<p>★ 地域のことを勉強し、今期の到達点を来期に引き継ぐ。</p> <p>① ハード面「交通危険箇所の交通安全対策」 ・ 危険箇所の洗い出し → 「意見書」の提出</p> <p>② ソフト面「ア：防犯パトロールの水平展開」 「イ：空き家・高齢者問題」 「ウ：勉強会」 ・ 委員自身が勉強 → 意見交換を実施 → 次年度への方針策定</p>



4. 進捗状況 (第9回協議会時点)	<p>○ 町内会長（町内会長連絡協議会）との懇談の場の設置 ・ 春日地区では、各町内会が中心となって様々な取組を進めており、ただちに「まちづくり振興会のような組織づくり」を提案するのは難しい状況</p> <p>・ 「団体」や「活動」をつなぐ糸口とするため、まちづくりの中核的な役割を担う町内会長（町内会長連絡協議会）との懇談会を開催し、地域の課題等について意見交換を実施した。引き続き、懇談会を開催し、課題の共有や対応策の検討を行う(今年度、あと1~2回開催の予定)。 〈共有した主な課題〉 ➢ 町内会活動等への参加者の高齢化・不足 ➢ 人口が増加する一方で、住民同士の関係性が希薄</p> <p>○ 「意見書」の提出については未定</p>	<p>※ 実現可能性を考慮し「特産土産品の企画、開発、販売」に優先的に取り組む。</p> <p>○ 特産土産品の企画、開発、販売 ・ 春日山城跡等に関連した素材を用いた土産等を試作し、販売の可能性(特産土産品としての可能性)を探る。 ・ 素材を青苧に定め、民間事業者の協力により、青苧を使った蒲鉾を試作することができた。 ・ 今後は、特産土産品としての青苧蒲鉾の可能性を確認し、観光振興にいかすための取組について検討する。</p> <p>○ 「歓迎旗の常設」「体験型観光」については、次期協議会への申し送り事項に加える。</p>	<p>○ 「交通危険箇所の交通安全対策」に係る意見書の提出 ・ 現地確認等を実施し、意見書の原案を作成した。 ・ 9/12の協議会後に道路課との情報交換を行った結果、3件は意見書提出不要とし、「春日小学校正門南側通学路の除雪」の1件について意見書を作成し提出する。</p> <p>○ 「勉強会」で新たな知見を得て、春日区の危険リスクに対する対策を協議し、町内会長や地域住民との意見交換ができる環境を整えていく。</p>
5. スケジュール			
8月	・ 町内会長連絡協議会との調整(懇談会設置の検討を依頼)	・ 協力民間事業者と今後の取組について打合せ(8/26㊦)	
9月	・ 町内会連絡協議会からの回答を受け、対応方法を検討		・ 交通危険箇所について道路課との情報交換(9/12㊦)
10月	・ 町内会長連絡協議会と地域協議会(福祉分科会)の第1回懇談会を開催(10/11㊦)	・ 【協力事業者】土産品(蒲鉾)をアンテナ店で頒布 ・ 【未定】アンテナ店での聞き取り調査	・ 交通危険箇所について「春日小学校正門南側通学路の除雪」について意見書をまとめる。 ・ 地域協議会で意見書(案)について審議する。
11月	(時期未定) 町内会長との 情報交換会	・ 特産土産品としての可能性と必要な取組の検討	
12月		・ 特産土産品としての可能性と必要な取組の検討(継続)	・ 町内会長との情報交換会(期日未定)で意見書作成の経緯と内容を説明する。 ・ 意見書の仕上げ・提出
1月	支援事業採択方針等確認	・ 【未定】メディア周知 … 検討結果の発信	
2月	活動の総括(申送り作成)		
3月	支援事業事前説明会		・ 地域活動支援事業事前説明会にて自主的審議事項の紹介 ・ 春日区地域協議会委員改選の説明会で自主的審議の事例紹介